

FOLFOXIRI療法

【外科】172【進行性・再発大腸癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 2週ごとを1コースとする

Day	1	2	8	9	~14
施行日	/	/	/	/	
カンプト	↓	休薬	休薬	休薬	
エルプラット	↓	休薬	休薬	休薬	
アイソボリン	↓	休薬	休薬	休薬	
5-FU	↓	↓	休薬	休薬	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	アロカリス注235mg 1V パロノセトロン注0.75mg 1V デキサート注6.6mg 1V デキサート注1.65mg 2A 5%ブドウ糖 100mL 30分
②	●カンプト注【 】mg 5%ブドウ糖 250mL 1時間30分
※③	●エルプラット注【 】mg 5%ブドウ糖 250mL 2時間
※③	同時に側管より ●アイソボリン注【 】mg 5%ブドウ糖 250mL 2時間
④	生食 50mL 10分フラッシュ
⑤	●5-FU注【 】mg 5%ブドウ糖 120mL 約48時間 baxtar infusion pumpで

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
カンプト注	165 mg/m ² mg/Body
エルプラット注	85 mg/m ² mg/Body
アイソボリン注	200 mg/m ² mg/Body
5-FU注	3200 mg/m ² mg/Body

入力 薬剤師	看護師	看護師

■注意・確認事項

- 中心静脈から投与すること。
- カンプトは腸閉塞患者には禁忌。
- エルプラットは塩化物・塩基性溶液との混和は不可
- デカドロン錠8mg(内服オーダ)はday2,3,4に投与する。
- 糖尿病でないことを確認し、必要に応じてジプレキサ錠5mg(内服オーダ)をday1,2,3,4に投与する。